

# 入口/エントランス

## ■入口/エントランスの現状の問題点 1

入口の案内	ホール入口と歩道の境目が分かりにくい（入口がわからない） 入口がわからない ホール入口がわからない。どっちが入口？ プラザ入口がわからない。木が邪魔をしている プラザ看板見づらい ホール・市役所入口がわからない。案内板がない 建物に名前（壁と違う色で）があるとわかりやすい 建物の出入口の表示がないとわかりにくい 建物の形状でなんとなく判断。看板（名称）見える目線で。
-------	--

## ■入口/エントランスの現状の問題点 2

案内表示	玄関ドアの張り紙が何かわからない 雨の日、滑りやすい箇所の注意表示 注意を引く表示（天井表示）に気を取られると足元が階段
------	--



### <短期的な解決の方向性>

- ▶ はじめて来た来場者でも建物の認識が出来るよう、施設の名称等がわかる看板や案内を建物外に向けて設置をする
- ▶ 木々や他の看板によって入口や案内がわかりづらくなっていないか点検する。また、わかりづらい、見えづらい場合は木々の剪定や場所の移動を検討する
- ▶ 雨天時は入口付近での転倒や、人の流れが対流し混雑が想定される。足元への注意喚起だけでなく、人の流れの誘導など晴天時とは異なるオペレーションの準備も必要である

## ■入口/エントランスの現状の問題点 3

マット	雨天だった場合、玄関前の通路が滑りやすい 玄関マットが車椅子が通りにくサイズ幅 滑り止めマットが欠けている 2階マット嫌。（演劇ホール入口外） 重歩行マットは車椅子の移動では摩擦が大きすぎてしまう ホール入口の重歩行マット。ホールロビーの絨毯。自力で車椅子を操作するには重くなる 入口マット2枚の幅（点字ブロックを塞いで無いから） 防疫マット段差が高い 泥落とし防疫マットは点字ブロック避けているのが逆に危ない（一掃のこと大きなマットで敷いておくのがいいかも）
-----	--



### <中長期的な解決の方向性>

- ▶ 玄関マットは、埋め込み式とし、車いすで動きにくいはけ状のものは使用しないことが望ましい。また、杖先を引っ掛けたりしないよう、しっかりと端部を固定するとともに、視覚障害者誘導用ブロック等との取り合いに配慮することが望ましい
- ▶ 風除室内外の建物の出入口周辺の床面は、濡れても滑りにくい材料・仕上げとする

# 入口/エントランス

---

## ■入口/エントランスの現状の問題点4

扉 扉は車いすだと開けられない  
自動ドアがなかったら？開けてもらえれば良いけど、誰もいなかったら？



<短期的な解決の方向性>

- 自分自身で扉の開閉が困難なユーザーもいる。開演時、終演時には開閉の補助スタッフを配置する

<中長期的な解決の方向性>

- 開閉動作の難易度から見ると、引き戸の方が開き戸より使いやすく、また自動式の方が手動式より安全で使いやすい